

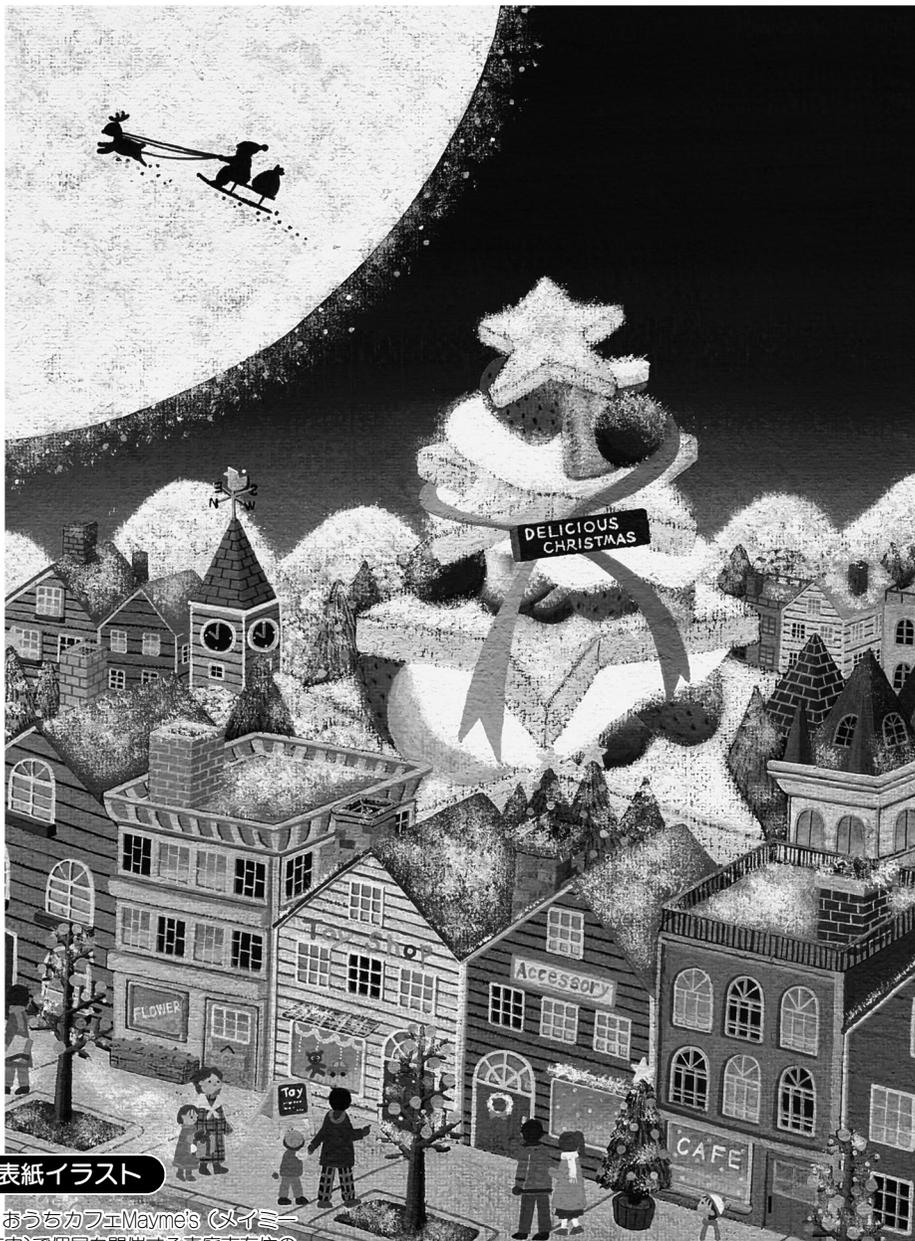
月刊

ボラナビ

2011年

12 No.160
月号

無料 自由に
お持ち帰りください



今月の表紙イラスト

12/1~25におうちカフェMayme's (マイミーズ) (患庭市内)で個展を開催する患庭市在住の小川里恵子さんにご提供いただきました。

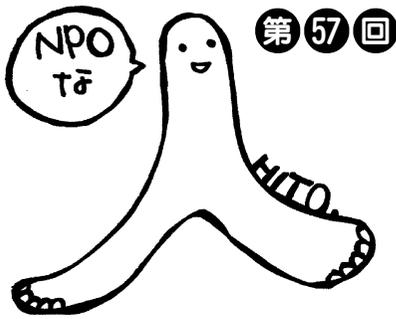
表紙のイラスト
募集中

OB・OGコラム

NPOな人

NPO法人カラカナイトトンボを守る会 あいあい自然
ネットワーク理事長 大山衛門(おおやま えもん)さん
泣いた! 笑った! シリアの人々と…

北海道のNPO法人認証数
1,705 法人
(2011年9月末現在)



第 57 回

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO な人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

このコーナーは、赤い羽根共同募金の支援を受けています。



著者

NPO 法人カラカネイトンポを守る会
あいあい自然ネットワーク理事長
大山 衛門（おおやま えもん）

1948 年当別町生まれ。団塊世代で典型的な B 型です。家族は妻と一男二女で、80 代の両親も健在。社会福祉士の資格取得や、当会の認定 NPO 法人化・若者の雇用が夢。北ガスを定年退職後、現在は現職のほか、就労継続支援 B 型の多機能型事業所「当別高岡アクティビティーセンター」施設長。

豊かな自然で育つ

私は一人っ子で、大変やんちゃでした。小学生の時スズメバチの巣をとったら、ハチが飛び出して友達を刺され、入院させてしまいました。大きなトノサマガエルを捕まえてみんなをびつくりさせたこともあります。夏休みには必ず昆虫の標本箱を提出するほど昆虫には興味があり、なかでも夢中になったのはトンボ捕りでしたが、まさか大人になってからトンボに関する市民活動をするとは思っていませんでした。大自然の中を友達と笑い転げながら、いつも遊びやいたづらを考え、ケガや失敗も重ねながら成長していき、その背景にある豊かな自然ときらめきは、私の幼少期の思い出に欠かすことはできません。

私は 37 年間、北ガスに勤務しました。検針業務にハンディターミナルを初めて導入したり、天然ガス業務の関係で全国を回り、ガス機器の部品を調達したりなど、忙しくもやりがいを感じながら仕事できて幸せでした。学校の暖房等に都市ガスを使っていたが、個人として何かお手伝いしたいと考え、北ガス勤務の傍ら、小学校や中学校の PTA 会長を皮切りに、町内会長・B ステージ管理組合理事・マンション 7 つのまちづくり仲良し会事務局長を引き受けていました。そんな関係で 2001 年の冬、札幌市北区役所が主催する「まちづくり委員会」に出席しました。ここで当時、拓北高校の教諭で、当会事務局長の綿路昌史（わたじまさし）さんと出会い、北区にある篠路福移（しのろふくい）湿原で不法な埋立てが始まっていることを知りました。

篠路福移湿原は日本最大級の石狩湿原の一部で、札幌市内に残る唯一の湿原です。準絶滅危惧種で、札幌では篠路福移湿原にしか生息しないカラカネイトンボのほか、多様で貴重な動植物が生息しています。しかし 1960 年代に、価値の無い土地をだまして売りつける悪徳な原野商法で切り売りされ、登記簿上では所在不明の方を含む 800 人以上の地権者がいる私有地となっていました。



カラカネイトンボ

自然環境を守るために

全ての地権者の合意を得ているとは到底考えられない、非合法の疑いもたれている埋め立てが進み、50ha（ヘクタール）だった湿原は5haまで減少していました。そして当会内部では、埋立てに反対するため任意団体を脱してNPO法人化し、より組織的に反対活動をすべきだという人と、この活動のままでいいという人で二分されているようでした。綿路事務局長の「こんな小さな湿原も守れない地域に、自然の保全・保護はできない」という一言が私の胸にグサツと刺さり、私は当会に参与するようになりました。

次第に活動にのめりこみ、2003年に新事務局長に就任、2004年にNPO法人化しました。そして湿原の消滅を防ぐため、土地を賃借して会で管理することとし、地権者115人の登記簿を調べて「湿原保存活動へのお願い」要請文を発送しました（うち45人は宛先人不明で戻る）。その結果、2006年までに5地権者、6区画の賃借に成功し、この区画には管理者を明確にするため「カラカネイトンボを守る会管理地」の標柱を設置しました。でもこんな一部賃借では、根本的な問題は解決しません。「自分たちが土地を取得する以外に湿原を守る方法は無い」と考え、ナショナル・トラスト運動（※）を積極的に推進することにしました。2006年、日本ナショナル・トラスト協会から150万円の助成を得て一部買い取ったのを皮切りに運動を続け、現在は篠路福移湿原の約1割弱、6,784平方メートル（時価およそ9738千円）を取得しており、最終的には市民の手に湿原を取り戻したいと考えています。一方で、それとは別に地元の排雪業者が土地所有者に無断で残土を捨てているため、その中止を求めています。190万人都市で自然を守るのは大変です。でも市の中心部から45分で行けるこの湿原は貴重で、取り返しのつかないことにならないよう、時には牙をむかなくてはならない状況です。

もちろん市民「運動」的な活動は一部で、日頃の当会は大変穏やかで、かつ大忙しです。2001年、当別町ビト工の茨戸川（ばらとがわ）河畔に湿原の再生を目指したビオトープ（生物生息空間）を作りました。2006年からはカワセミの人口営巣場を作成し、観察を続けています。翌年には両生類のためのビオトープ「カエルの学校」を作り、エゾアカガエル、ニホンアマガエルの保護をしています。「あいの里公園」にあるトンネウス沼では、拓北高校の理科学研究部や地域の方々と一緒に、ヨシなどを抜き取る里沼作りをしています。ヘイケボタルの飼育保護・放流活動も地域の子もたちと毎年行っています。

これからも地域の学校、企業、個人の協力を得ながら、自然を子どもたちに引き継ぐために活動をつづけ、さらに私個人としては、障がい者の社会福祉のためにも微力ながら尽くしていきたいと考えています。



あいの里東中学校の生徒さんとともに行った里沼づくり

※自然環境を無理な開発による環境破壊から守るため、市民活動によって買い上げるなどして保全する活動

一緒に活動しませんか！

自然観察ウォークやホテル幼虫放流会、昆虫採集標本作り、とんぼやかえるの生息を支援するための観察会・草刈り・ゴミ拾い・親睦会などを行っています。関心のある方はご連絡ください。

■■ NPO 法人カラカネイトンボを守る会 あいあい自然ネットワーク ■■■■

メール e-ohyama@m2.gyao.ne.jp

TEL：011-778-8353 携帯：090-1307-5190

札幌市北区あいの里1条6丁目2-2-214号

ホームページあり

お独り様会

20歳から100歳まで

未婚・離婚・死別で独身の方は、ボラナビ倶楽部が運営する「お独り様会」に入会しませんか？ ご自身の想いや経験を書いてお送りください。原稿は匿名で、会員にのみ郵送する文集に載ります。新しい文集を毎月お送りします。また、会員だけで集まる「オフ会」を毎月開催します。

お独り様会の目的

「同性の友達が欲しい」「結婚したい」「結婚は考えないが異性の友達が欲しい」「同じ独身者の気持ちや経験を読みたい」「書いた文が確実に文集に掲載される楽しさを味わいたい」など、会員それぞれの目的に応じられる仕組みです。独身者同士が緩やかにつながり、同性異性の友人を作りやすい地域社会の創造を目指しています。

会員の声

- ・仕事や友達との飲み会では何か足りない部分があります。いくつになっても、いろいろな方と出会って、楽しく過ごして行ければと思っています。
- ・気持ちを明るく持って、楽しくやりましょうね。自分が前向きならきっと将来いいことがあるよ。いいお友達になろう！友達以上にもね！
- ・以前から、このような会があればいいなと考えていました。明るく楽しい会になればいいと思っています。みんなでお花見に出かけたりするのはいかがでしょうか。

10月の定山溪カッパ淵ウォーキングオフ会報告（会員幹事）

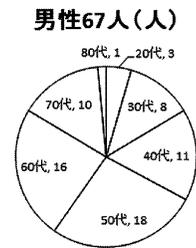
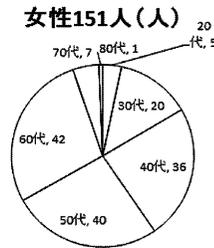
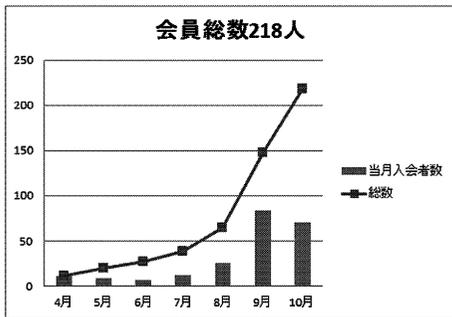


幹事入れて5人はほぼ同年代。挨拶が済むと早速話が弾み、歩き出しました。見下ろすカッパ淵は緑色の流れが緩やかに崖の紅葉を映し出していました。ゆっくり歩きながら、時に風景を眺めたり、おしゃべりに夢中になってみんなで固まったりして、散歩道の長さが全然気になりませんでした。途中、東屋で用意しておいたブタ汁を温め、それをみんなでいただきながらおにぎりをほおぼりました。おいしかった！

来年2月までのオフ会

温泉ツアー、忘年会、新年会、飲み会、ボーリング、パソコン講習会、森林浴ウォーキング、旭山動物園バス日帰りツアー、登山、女子会が予定されています。

会員の構成



類别人数



マスコミ紹介歴

- ・北海道新聞 ・毎日新聞 ・朝日新聞
- ・全国テレビ放送「NHK おはよう日本」



入会の流れ

1. お独り様会ホームページの「お申し込みフォーム」から寄稿と必須事項(※)を送信(もしくは身近な用紙に記入し、メールや郵送・FAX)

※必須記載事項/ご自身の想いや経験 800 字程度、お名前(ふりがな)、郵便番号と住所、電話番号、(あれば)メールアドレス・FAX 番号、生年月、性別、未婚・離婚・死別のいずれなのか。

2. 年会費 2 千円をご入金
(口座は当誌裏表紙に記載有。ホームページからクレジットカード決済も可能)

3. 入会完了

※入会申請が多数寄せられており、手紙や FAX で手続きされた方には受け付け済の返事を省略しています。ご了承ください。

「お独り様会」説明会

- ◎日時 / 第 2 土曜日 12:30 ~ 13:00 (12 月は 10 日、1 月は 14 日)
- ◎会場 / プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ 2 階 (狸小路 4 丁目)
地下鉄「大通駅」ポールタウン「狸小路 4・5・6・7 丁目出口」より徒歩 2 分。
- ◎内容 / お独り様会の仕組みに関する質疑応答が中心です。独身者が対象です。
- ◎お申込み / 参加をご希望の方は、開催 2 日前までにボラナビ倶楽部にお知らせください。
説明会に参加しなくても入会できます。

お問合せ・お申込み

NPO 法人ボラナビ倶楽部 連絡先は裏表紙の背側に記載あり。
お独り様会ホームページ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/modules/ohitorisama/>

コミュニティカフェ経営



講演会

コミュニティカフェをご存知でしょうか。地域のコミュニティの場として、食や文化を通して縁を広げることを目的としたカフェのことです。「こうしたカフェをいつか経営したい」「働きたい」「コミュニティ・カフェについてもっとよく知りたい」と考える方を対象に、講演会と講座を開催します。

主催/さっぽろ雇用創造協議会

講演会

あなたもできる! コミュニティcaféのいろは

講師

Hokkaido コミュニティcaféクミアイ 代表 **南 ゆき氏**

食や文化を通じた地域のコミュニティの場として縁を広げることを目的に、2011年7月に Hokkaido コミュニティcaféクミアイを設立。人と人の交流・出会いをつくることや、北海道の食材や安全な食材を使用することを心がける札幌市内のコミュニティカフェ20数店舗が参加している。

パネルディスカッション

Hokkaido コミュニティcaféクミアイ **須戸 睦子氏**

カフェ・ドルフィン (札幌市東区北14条東4丁目)

Hokkaido コミュニティcaféクミアイ **小山田 浩子氏**

あじとII cafe 日びの (札幌市中央区南16条西4丁目)

一般社団法人プロジェクトデザインセンター 代表理事 **加納 尚明氏**

Hokkaido コミュニティcaféクミアイ 設立発起人

Hokkaido コミュニティcaféクミアイ 代表 **南 ゆき氏**

自休自足 (札幌市北区新琴似3条7丁目)

■日時

2012年1月29日(日)16:00~18:00

■会場

あじとII cafe 日びの

札幌市中央区南16条西4丁目1-10 TEL: 011-522-2714

幌平橋駅2番出口から徒歩2分

<http://www.itadakimasu-jp.net/hibino/index.html>

■その他

定員50人(申し込みが多い場合は抽選)。受講無料。

2012年1月16日(月)までにホームページからお申し込みください。

<http://www.sapporo-job.jp/>

*ホームページを見られない方のご連絡ください。

■お問合せ・お申込み

さっぽろ雇用創造協議会

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市経済局雇用推進部内

TEL: 011-211-2369 FAX: 011-218-5072

●講座予告

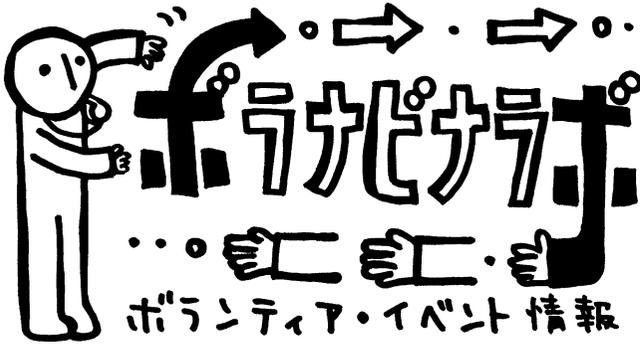
コミュニティカフェの経営者を講師に招き、経営ノウハウを学ぶ講座を開催します。参加者は実際に経営しているコミュニティカフェを見学できます。

○日時/2012年2月18・19日(土・日)14:00~17:00

○会場/北海道NPOサポートセンター(東区北6条東3丁目3-1 LC北六条館6階)。

講座の詳細はボラナビ1月号に掲載します。





情報をお待ちしています

- ホームページの入稿フォームをご利用ください。
*インターネット環境に無い方は、FAXや郵便でお送りください。

締切は毎月25日。次回は12月20日締切で2月号掲載です。

- ページ数は増やせないためスペースは限られています。
- ホームページ「ボラナビ・サーチ」にも掲載しています。
- 活動で生じた問題につきましても、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。

さぼーとほっと基金（札幌市）助成

12/9
他

「Sapporo×Fukushima キッズプロジェクト」札幌市民ボランティア募集中!

「Sapporo×Fukushima キッズプロジェクト」は、福島で被災した親子を北海道に移住させる活動を行なっている東京のNPO法人、北海道庁、札幌市および受け入れ先の雇用促進住宅桜台の自治会長の協力を得て、NPO法人セラピストセンタージャパンのセラピスト正会員が行っています。福島から自主避難してきた親子の心と体のケアのための支援事業です。放射性物質で体の免疫力が低下することによる病気の発症に日々不安を抱え、故郷を離れて北海道に移住してきた福島の親子のために、免疫力（自然治癒力）を高めるために、西洋医学の補完療法としてのアロマセラピーを活用したボランティア活動を行います。講習料は無料です。私たちセラピストと一緒にアロマセラピーボランティア活動に参加しませんか？ 保育士の方も各日程に1人募集しています。

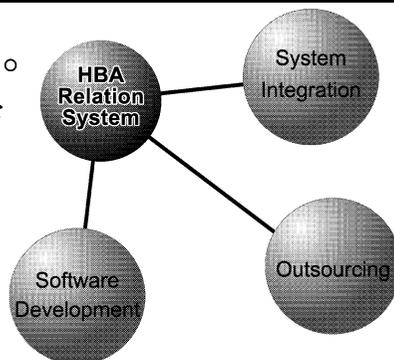
- 日時／12月9日(金)、2012年1月13日(金)、2月19日(日) 10:00～17:00 ごろ（お昼休憩あり）
- 場所／札幌市厚別区民センター（札幌市厚別区厚別中央1条5丁目3-14）
- 内容／午前中は、アロマケア講習（無料）を受けていただきます。（ご注意）アロマケア講習だけの参加はできません。午後からはボランティア活動です。（セラピスト正会員がフォローして行います）
- その他／交通費として一律1500円お支払い致します。
- お問合せ／NPO法人セラピストセンタージャパン〈担当：松本・小寺・大野〉
メール info.tc.jp@gmail.com
TEL：011-694-4103 FAX：011-694-8531 携帯：090-8275-9404
ホームページ あり

ITで未来をクリエイト。

私たちHBAは、お客様とお客様の未来を
先進のITで結ぶクリエイター

 **株式会社 HBA**

〒060-0004 札幌市中央区北4条西7丁目1番地8
TEL.011-231-8301 FAX.011-281-0915
<http://www.hba.co.jp/>



3つの事業をリレーション。
最適な情報システムの提案、構築、運用を
万全のセキュリティで総合的に行います。

- システムインテグレーション
- アウトソーシング
- ソフトウェア開発

随時

外国人医療や異文化交流に関する活動をしませんか

NPO 法人エスニコは、医療機関と外国人受診者とのコミュニケーションを 2001 年からお手伝いしています。外国人医療という難しい問題に取り組むと同時に、地域の異文化交流を楽しんでいます。外国人医療に関する活動内容は、多言語対訳問診票作成、外国人医療を考えるフォーラムや学習会、医療外国語会話講習会、医療通訳ボランティア養成講座開催、医療通訳派遣・医療現場サポート、外国人医療に関する相談受付などです。異文化交流に関する活動内容は、異文化クッキング、交流サロン、各種国際交流イベント出展などです。団体名は、「エスニックにこにこ・笑顔で難しい問題に挑むぞ!」という意気込みで命名しました。様々な職業や年齢、国籍のメンバーが協力して活発に活動を展開しています。やる気のあるボランティア希望者や応援者を募集しています。2011 年 11 月末から事務所を下記の通り移転しました。

- お問合せ／NPO 法人エスニコ メール s25@ngos25.org TEL：011-211-0105 FAX：011-211-0903
札幌市中央区南 1 条西 8 丁目 6-2 SITY ビル 7 階-B ホームページ あり

随時

「次世代」を大切にしたい活動をして見ませんか?

環境 NGO ezorock(エゾロック)は、「次の世代に繋ぐこと」をテーマに活動を展開する環境団体です。2001 年の設立以来、北海道各地のイベントにおける環境対策活動を中心に活動を展開。現在では、農業、交通、まちづくりなど様々な分野において、それぞれが抱える「課題」に対して、青年層の持つ「創造力」と「行動力」を届け、次の世代につながる新しい仕組みづくりを行なっています。毎週木曜日 18：30～オリエンテーションを開催するほか、オーガニックファーム、ラジオチーム、ROCK THE FARM、ポロクルなどのプロジェクトメンバーを随時募集しています。関心を持たれた方は、ホームページをご覧ください。

- お問合せ／環境 NGO ezorock メール info@ezorock.org TEL・FAX：011-562-0081
札幌市中央区南 9 条西 3 丁目 1-7 (地下鉄南北線「中島公園」駅より徒歩 3 分)
ホームページ あり

随時

チャレンジドの就労体験 ボランティア及び体験者募集

「市民団体 RS ジンジャー」は、チャレンジド(※)の子どもと親の「親子料理教室」を 2008 年から開催する中で、親御さんから「子どもの将来の就労が不安」という声を聞いていました。そこでデイサービス「実りの家」の営業時間外に会場をお借りし、チャレンジドの生徒たちの就労体験実習の場として「チャレンジド・レストラン」の運営を始めています。将来の適職を見つけたり社会に適應できるように、現在 12～25 才の 10 人前後が調理・清掃・介護など様々な体験を行っています。私たちの活動に協力していただける方や、体験されたい方はいらっしやいませんか。ご連絡をお待ちしております。

※100年に一度の大不況時代に1000年に一度の大災害がおき、誰もが不安な中、これから世に出る若者をRSジンジャーでは「チャレンジド」と呼んでいます。

- 日時 2012年9月末まで。平日17：00～21：00、土日9：00～21：00のなかで約2時間。
- 場所 札幌市南区真駒内本町7丁目9-3
デイサービス「実りの家」内 チャレンジド・レストラン
- 交通機関 地下鉄南北線「真駒内駅」または東西線「西11丁目駅」よりバスで真駒内線(南4)「曙町」下車徒歩3分。近隣に有料駐車場あり。
- その他 交通費(上限1000円)と食事を提供します。
- お問合せ 市民団体RSジンジャー(NPO法人申請中)(担当：高柳)
メール takareo@live.jp 携帯：090-7649-5804



写真奥はデイサービスを利用されている方が休む横で子どもたちが遊んでいるところ、手前は起業準備中の方がハンドマッサージを練習しているところです。

第3日

託児ボランティア募集

私たちの会では、障がいのある子どもの親（保護者）が参加して、時間を等分に分けて互いの話を聞きあっています。きちんと話を聞いてもらうことで、参加者は気持ちの整理がついたり、自分で解決方法を見つけたりし、元気になっていきます。そんな大切な時間を作るために、子どもたちと一緒に過ごしてくれるボランティアさんを募集しています。また、この会に関心をもたれた親御さんからのご連絡もお待ちしております。

- 日時／毎月第3日曜日 14:00～17:00
- 場所／エルプラザ 託児室（札幌市北区北8条西3丁目）
- 交通機関／地下鉄南北線「さっぽろ駅」又はJR「札幌駅」〈北口〉より徒歩5分
- その他／必要な方には、実費交通費をお支払いします。日時、場所を変更する場合があります。
- お問合せ／「障がいをもつ子どもの親」の聞きあう時間〈担当：廣永〉
TEL・FAX：011-644-4030。留守電の場合はお名前、電話番号を残してください。
メール aki.tatu@docomo.ne.jp

随時

路上生活者の自立サポート

「自立支援事業所ベトサダ」は路上生活者・生活困窮者の方々の保護、自立支援、就労支援を行っています。一時しのぎのシェルターではなく、自立した生活をしてもらう最初の一步を踏み出す場所として「生活荘ベトサダ」を運営しています。ここは失業しても生命の危機に陥らないために、就労意欲を培うために、安心して居宅生活できる場所です。1口1,000円からの寄付と年会費3,000円で会員を募っています（ゆうちょ銀行02720-1-45798）。食糧・寝具・シーツ・男性用下着上下（M・L）・スエット上下（L）・浴用タオル・スニーカー（25センチ以上）など未使用物の寄贈も承っています。商品券・お米券などもいただけるなら助かります。ご協力をお願いいたします。なお、札幌市北区北27条西7丁目1-5にリサイクル店「生活補助ショップ・ベトサダ」（TEL：011-707-5300）を運営していますので、買い物にいらしてください。

- お問合せ／NPO 法人自立支援事業所ベトサダ〈担当：島田〉
TEL：011-716-5130 携帯：080-4069-0242
〒001-0021 札幌市北区北21条西2丁目1-3
ホームページにお問合せフォームあり

ぬくもりの ケア



●ハンド・フットケア初心者用基礎講座教室

オイルを使って、温めた手で利用者の手足をさすり、なでてあげる優しい手技です。
※社会福祉施設に勤務する看護師を対象に講義経験有。（平成21年度北海道社会福祉協議会主催）
日時／毎月第2・4（土）13:00～15:00 2時間/回（全5回）
受講料／35,000円（教材・修了証書代含む）

●ヘッドケア・肩ケア初心者用講座を開設します！

日時／毎月第1・3（日）13:00～15:00 2時間/回（全4回）
受講料／32,000円（教材・修了証書代含む）
会場／どちらの講座も札幌市中央区南2条西6丁目 狸小路プラザハウス2階
・2日間の集中講座も受け付けています。・札幌教室に来る時間がない方に朗報！
北海道内限定で、貴方の職場に出張講習いたします。詳細はお問い合わせください。

NPO 法人日本ヒーリングケア協会・ヒーリングケアスクール札幌 代表：男沢（おざわ）千恵子
メール ozawa-mt@etude.ocn.ne.jp 携帯：090-2877-5876 FAX：011-824-3844 ホームページ <http://sapporo.jhca.net/>

随時

時間預託ボランティアをしませんか

ニッポン・アクティブライフ・クラブ（通称ナルク）は会員相互のボランティア活動組織です。会員がサービスの必要な他の会員に対し、家事や介護、子育て支援などをし、その活動時間を点数化してナルクに預託（貯蓄）しておき、いずれ自分や家族にサービスが必要になった時に引き出せば無償でサービスを受けられる制度です。サービス授受の際に、交通費以外の謝礼金は一切発生しません。全国に130拠点以上、道内には10拠点あり、年会費は3千円です。会員の年齢は原則50歳以上ですが、ボランティアをしたい人なら誰でも入会できます。また私たちナルク札幌中央は、千歳の土地を無償で借り受け、みんなで車に乗りあって通い、野菜作りをしています。楽しいですよ。関心を持たれた方はご連絡ください。

●お問合せ/NPO 法人ナルク札幌中央 メール n-kagayakis2.dion.ne.jp
TEL・FAX：011-615-1951 札幌市中央区北9条西19丁目35-26

12/26

冬休みに子どもと遊んでくれるボランティアさん大募集!

「どろんこジュニア」では、発達障がいや集団活動が苦手な小学生の子どもたちのサポートをボランティアさんと共にこなしています。冬休みの活動は、スケート、ソリ滑り、スキーなど外での雪遊びが中心です。「子どもと遊ぶのが好き!」という方であれば、すぐに仲良く活動できます。子どもの頃のように雪まみれになって、たくさん子どもたちと「友達」になり一緒に遊びましょう! ボランティア参加は1日だけでもOKです。ぜひ遊びに来てください!



- 日時/12月26日～2012年1月18日。この期間内の月～金曜日9:10～15:30
- 場所/どろんこジュニア 札幌市東区北17条東4丁目3-24
- 交通機関/地下鉄南北線「北18条駅」〈2番出口〉より東に徒歩15分
- お問合せ/NPO 法人子どもサポートどろんこクラブ どろんこジュニア〈担当:山田〉
メール doronko_junior@aria.ocn.ne.jp
TEL:011-299-8941 携帯:090-3114-9797 FAX:011-299-8942



～NPOのちよつとした疑問にお答えします。～

Q NPO法人会計基準では複式簿記を前提としているようですが、複式簿記ではどのような会計帳簿が必要になりますか?

- **A** 複式簿記での会計帳簿は、主要簿と補助簿に分けることができます。主要簿には「仕訳帳」と「総勘定元帳」があります。「仕訳帳」とは、全ての会計取引（会計上の財産の増減）を発生順（日付順）に記録した帳簿です。「総勘定元帳」とは、勘定科目ごとに期中の増減や残高を記録・集計した帳簿です。それらの主要簿は複式簿記においては必須な帳簿となります。その他主要簿を補う帳簿として、現金出納帳や銀行口座別の預金出納帳や未収・未払先別の明細等の補助簿があります。
- (NPO法人会計基準の詳細⇒<http://NPOkaikai.blog63.fc2.com/>)
- 瀧谷和隆（瀧谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com）

当コーナーは北海道労働金庫様より助成を受けています。

木・日

高齢者施設でボランティアしてみませんか？

アビターレデイサービスは一日平均 160 人程度のご高齢の利用者が来所し、入浴されたり、リハビリに励んだり、様々な趣味活動（陶芸、ステンドグラス、ウクレレ、フラダンス、カラオケ等）を楽しまれる高齢者の福祉施設です。このたび、利用者が歌を歌うためのサポートをするカラオケボランティアを募集いたします。指先が不自由な利用者のために曲を入れたり、割り込みトラブルなどで不愉快な思いをされないように順番を決めてあげたりしてください。それ以外は、利用者とお話を楽しんでいただければ幸いです！ご連絡をお待ちしております！！

- 日時／毎週木・日曜日 12：30～15：00
- 場所／札幌市豊平区平岸 2 条 2 丁目 1-1 アビターレデイサービス
- 交通機関／地下鉄南北線「平岸駅」または東豊線「学園前駅」より徒歩 10 分
- その他／交通費として上限 500 円まで支給します。
- お問合せ／社会福祉法人高齢者総合福祉施設アビターレ〈担当：柴田〉
メール abitare@aizenkai.or.jp
TEL：011-821-7000 携帯：090-6997-4002 FAX：011-821-7023
ホームページ あり

1/21

冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう！

「冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう 2012」を開催します。このイベントは町内会・子ども会・学校・PTA・市民活動団体・サークル・仲良しグループなどいろいろなメンバーが集まった方がスノーキャンドルを作り、同日同時刻に灯りをともすもので、今回で 10 年目です。お近くの公園やその他の場所で、皆でスノーキャンドルの灯りをともしてみませんか。ホームページをご覧ください。

- 日時／2012 年 1 月 21 日(土) 16：30 一斉点灯。
- 場所／昨年は札幌市内を中心に 35 会場で開催しました。各会場ではボランティアも募っています。
- お問合せ／冬のまちスノーキャンドル実行委員会事務局
NPO 法人公園ねっとわーく〈担当：中村〉
メール sapporo_candl@yahoo.co.jp
携帯：090-8630-7737 FAX：011-791-9417
ホームページ あり

登録ヘルパー募集中

興味のある方 ぜひお気軽にご応募ください♪

随時

- 資格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上
夜間は年齢不問
運転免許必須 南区在住の方(周辺の方も応相談)
- 勤務時間／応相談 昼間、深夜相談可
- 給与／時給930円(交通費400円。深夜手当などの諸手当あり)
- 勤務場所／南区とその周辺
- 応募方法／履歴書を当事業所まで郵送するか、右記までご連絡下さい。

NPO法人せせらぎ
ヘルパーステーションせせらぎ

〒005-0804
札幌市南区川治4条3丁目4-9 フラワーハイム102号
TEL：(011)572-7810 FAX：(011)572-7840

随時

焼尻島でアザラシの生態調査をしませんか

私は、アザラシによる漁業被害が本当に深刻化しているか疑問に思い、2003年から道北の焼尻（やぎしり）島で調査をしています。数日間でも島に来られる方は、アザラシの頭数を数えるこのボランティア活動に参加してみませんか？ お待ちしております。

- 日時／調査は毎日朝9時から1時間ごとに行っていますが、ご都合に合わせてます。
- 場所／焼尻島
- その他／この度、活動に関する説明会を12月11日(日)13:00から道立市民活動促進センター(札幌市中央区北3条西7丁目)かでの2・7 8階)で開催しますので、興味のある方は事前にご連絡ください。
- お問合せ／焼尻ごまちゃんクラブ〈担当：河野〉 メール gomafu-hungskangee72@ezweb.ne.jp

12/22
締

葬送を考える市民の会・「お独り様会」合同説明会

「葬送を考える市民の会」は、葬送について疑問を持った市民が集まり97年から活動を始めました。「心のこもった送り方・送られ方」ができるように、葬儀や墓などに関する情報提供や勉強会を行っています。一人暮らしの会員を対象に見守り、日常生活支援、任意後見人の受託、死後の事務委任(例えば病院で亡くなった時に遺体引き取り、希望の葬儀・埋葬手配、残された事務処理等を事前契約の上で行う)事業を今年度より始めました。一方、「ボラナビ倶楽部」はボランティアに関する無料情報誌「ボラナビ」を98年より毎月4万部弱発行し、札幌市内を中心に千ヶ所に配置しています。今年度より、20~100歳の独身者を対象にした文集+オフ会交流サークル「お独り様会」を始めました。お独り様会は、NHK全国放送「おはよう日本」や様々な新聞で紹介されています。オフ会を月に約5回開催し、会員は急増中です。両団体の合同説明会を開催しますので、いらしてください。

- 日時／12月24日(土) 13:30~15:30
各会の説明、座談会(葬送またはお独り様のテーマ別)+入会希望者の受付
- 会場／かでの2・7 720号室(札幌市中央区北2条西7丁目)
- その他／12月22日(木)までに「お名前・連絡先・何でこのイベントを知ったか」をお知らせの上、申し込んでください。定員60人。参加費千円(茶菓つき)。(いずれかの)会員や、入会は希望しない方も参加可能です。
- お問合せ・お申込み／お独り様会ホームページにある申込フォームからお申し込みいただけます。
NPO法人葬送を考える市民の会 メール mail@soso-npo.com TEL・FAX:011-261-6698



~NPOのちよつとした疑問にお答えします。~

Q

私の運営するNPOの従業員についての相談です。採用面接の際、「多数の国にて、長期の海外留学を経験している」と述べていましたので、期待して採用しましたが、どうやら経歴詐称であり、実際は、海外留学経験は短期間のものに過ぎないことが判明しました。この場合、解雇できますか。

- A 入社の際に、嘘の学歴、職歴、資格・能力を述べる、いわゆる「経歴詐称」については、比較的多くの裁判例があります。判例の基本的な考えは、些細な経歴詐称も全て懲戒事由とするというのではなく、採用にあたって「唯一」又は「重要」な部分について経歴詐称であり、経歴詐称がなければ採用しなかったといえるような場合に、懲戒事由となると判断しています。今回のケースは、「長期海外留学の経験」というスキル・能力を採用にあたりどの程度重視し、採用後、どのような仕事をしてもらうことを予定していたのが一つのポイントとなるかと思われる。解雇まで可能か否かは、さらに個別具体的な判断が必要かと思えますので、弁護士にご相談下さい。
- 下矢洋貴 弁護士(佐々木総合法律事務所 TEL:011-261-8455)

当コーナーは北海道労働金庫様より助成を受けています。

OB・OG 青年海外協力隊

「海外でボランティアをする」—— 夢見たことはあるけれど、実現していない人は多いのではないのでしょうか。もしかしたらあなたが行くかも、あるいは行ったかもしれないその土地の様子を、青年海外協力隊 OB・OG の方々に教えていただきます。

第56回

泣いた! 笑った! シリアの人々と...

鈴木雄太(すずき ゆうた)さん(24歳)2009年6月から2011年4月まで、シリアでバドミントンを教える隊員として活動する。現在は札幌で大学生。



子どもたちに新しい練習法を指導

「派遣国はシリア」と言われて、ピンときませんでした。「中東」「イラクの隣国」と言われ、マイナスイメージを持って赴任しました。ところが来てみると、道を歩けば「困っていないか?」と話しかけられ、店では店員に「持って行け」と商品を袋に詰めこまれ、レストランではウェイターが「サービス」とデザートを出してくるなど、少し強引で温かく優しい人ばかりでした。

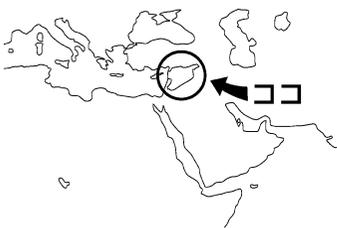
私は中学時代からずっと、部活でバドミントンをしてきました。特別うまいわけではなく、挫折や悔しいことも経験しました。しかし常に努力すること、楽しくバドミントンをやる気持ちは、人より強かったと思います。隣国イスラエルと緊張状態が続くシリアでは、子どもたちに将来の夢を聞いても「分からない」の一点張り。私はそんな彼

らに、バドミントンを通じて夢を持つことを伝えたいと思いました。

シリアのバドミントンは中東では高レベルですが、世界的に見れば未熟さが目立ちます。感情的で雑なプレーが多く、物や練習に対する意識が欠けていました。私は彼らに目標と夢、団結心や、「ルールを守って感謝する気持ち」をもたせる指導をしました。宗教・金銭・言葉の壁にぶつかり、生徒や指導者から「私は日本人ではないからできない」と何度も言われました。その度に私は「シリアでもできることはたくさんある。技術的な問題は、個人の意識や思いがあれば乗り越えられる」と訴えました。その甲斐あって、ある大会ではバドミントンに対する意識が他チームと明らかに異なり、良い成績を収めることができました。意識の違いが、このチームをさらなる勝利に導く原動力になると確信できました。

豆知識

シリアは中東に位置し、アジア、ヨーロッパ、アフリカの中継点として古代、様々な文化が交流し栄えた。オリーブの生産地で、アレppo地方発祥の「アレppo石けん」は日本でも人気。



計画通りに指導できない時は、真剣に練習に取り組む生徒や、行きつけのレストランの店員、近所の元気な子どもたちに支えられました。使命の一つ「バドミントン普及活動」としては、イスラム圏は女性がスポーツをする機会が少ないため、「女性のバドミントン講習会」を毎月開催しました。現地の方々の協力もあり、たくさんの女性が講習会を楽しんでくれました。

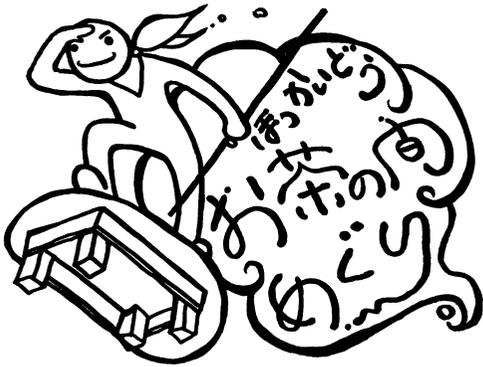
本来の任期は2年ですが、終了間際にシリアの情勢が悪くなって退避勧告が出ました。私がチームに別れを伝えると、泣いて別れを惜しむ生徒がいたことが今でも忘れられません。シリアの人々と過ごした時間は、私の人生にとって大切な思い出となりました。



バドミントン初心者と子どもたち

▼応募相談・活動などボランティアに関するお問い合わせは

独立行政法人 国際協力機構 札幌国際センター(JICA 札幌)
〒003-0026 札幌市白石区本通16丁目南4番25号 TEL: 011-866-8393 メール sictpp@jica.go.jp



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!

お茶の間めぐり

検索

Vol.51 あおばいきいきサロン

場 所	特養ホーム青葉のまち1階ホール「まちの公民館」 (札幌市厚別区青葉町15丁目)
日 時	毎月第2木曜日 10:00~12:00 (毎年、曜日変更)
参加費	無料。食事は実費程度がかかります。
対 象	青葉町11丁目~16丁目の住民
主催・連絡先	あおば福祉推進協議会 TEL: 011-893-0415(会長 松山)、TEL: 011-892-0114(事務局長 山下)、特養ホーム青葉のまち TEL: 011-891-7700



お茶の間について

ピアノやヴァイオリン、ギターの演奏をバックに歌声喫茶のように一緒に歌ったり、日本舞踊や手品と演奏のコラボレーションを楽しんだり、「紅葉バスツアー」や「生ビール付ワンコイン昼食会」を行うなど、多彩な企画を実施しています。地域住民や「特養ホーム青葉のまち」と「グループホーム夏桜」の入所者など50~80人が参加します。様々な企画の後はお茶とお菓子を食べ飲みながら交流しており、住民と入所者が一緒におしゃべりすることも多くなりました。お陰様で札幌市内のモデルサロンと呼ばれ、マスコミでも紹介され、大学やボランティア団体の視察を受けています。

メッセージ

「お年寄りが歩いて来られる身近な場でサロンを開催したい」と常々考えていましたが、役員などが代わっても継続できるか不安でスタートを躊躇していました。そんなとき特養ホームの建設計画を知り、「地域に開放された施設づくり」を町内会として申し入れ、設計から積極的に関わり、施設内にスペースを常設していただけることになりました。サロンは福祉関係機関、町内会、施設等が協働で運営しています。参加者からは「毎回工夫した内容で、役員とボランティア、一般参加者の垣根がなく明るい雰囲気」「大きな声を出して歌った後の茶話会が楽しい」と感想をいただいています。

Japan Press Network



北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

よんななくらぶ

検索



ボラナビカフェを
毎月開催しています。



日時/12月10日(毎月第2土曜日) 13:30~15:00
場所/プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ
(狸小路4丁目) 地下鉄「大通駅」ポールタウン「狸小路4・5・6・7丁目出口」より徒歩2分。
参加費/300円。飲み物・茶菓子付
参加方法/2日前までに要予約。6~10人で開催。
メール volunavi@npohokkaido.jp
TEL: 011-242-2042 (会場はプロミス TEL 011-231-8771)



ボラナビに情報を掲載した方からのご意見、ご感想を紹介するコーナーです。

▼人手が足りず月1回しか開店できなかった店に3人のボランティアが通ってくれることになり、**開店頻度を増やせた。**

▼応募者の多くが退職者だった。**ニーズがわかり、掲載した価値があった。**

▼参加者は年齢・所属にかかわらず、「何かボランティアしたくて定期的にボラナビをチェックしている」と話していた。

▼ボラナビを見てきた方は、**ボランティア意識が高く、状況に応じて臨機応変に動ける方が多かった。**

▼**応募があまりに多かった**ので、途中で案件を変更させていただいた。

平成23年度道新ボランティア奨励賞（特別奨励賞）をボラナビ倶楽部は受賞いたしました。関係者の皆様、これまで私たちの活動を支えてくださった皆様に感謝申し上げます。

月刊ボラナビの配置先（今月は札幌市清田区をご紹介）ボラナビは毎月25日に約1,000ヶ所に配置しています。

●札幌市 ■清田区／札幌国際大学／イオン札幌平岡ショッピングセンター店／コープさっぽろルミネ平岡店／札幌東光ストア（真栄店・平岡店）／北雄ラッキー（美しが丘店・北野店・清田店）／ラルズストア（北野店・里塚店）／マックスバリュ北野店／文教堂（北野店・真栄店）／札幌日産自動車（里塚支店）／Honda Cars 南札幌羊ヶ丘店／清田区社会福祉協議会／清田区図書館／清田区民センター／清田区役所／まちづくりセンター（北野・清田中央・平岡・清田・里塚・美しが丘）／白旗山競技場／清田区体育館／温水プール／札幌信用金庫（清田支店・平岡支店）／北海道銀行（清田支店・美しが丘出張所）／中和石油（株）FW美しが丘／北海道エネルギー（SS平岡通・清田・清南・コンフォート真栄・セルフ平岡梅林公園・里塚）／札幌河辺石油 JOMO 大曲ステーション／びっくりドンキー清田店／地域生活きたのセンターばお／ニトリ平岡店

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

※配置にご協力いただいている皆さま、ありがとうございます。札幌市内の小中学校と北海道内の社会福祉協議会にも配付しています。遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様のご協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。

カ
ジ
エ
レ
ポ

「仕事ってなんだろう」「人間関係を改善するには」「重い病気を打ち明けられたらどう思いますか？」など、他の参加者の意見を聞きたいという話題提起がたくさんありました。また、配偶者の不貞の辛さを話す方や、コミュニティビジネス構想を話される方がいて、その方々には他の参加者から励ましの意見が出ました。定員オーバーの15人に参加していただいたため話題の幅が広く、引き込まれる話ばかりで、参加者全員が能動的に考えて発言されたように思います。「仕事」の話題に対しては、「傍（はた）を楽（らく）にしてあげることが『働くこと』『仕事ととらえる』『仕えること』になってしまう。『志事（しごと）』と考えたい」といったユニークなゴロ合わせも披露されました。

（ボラナビ倶楽部代表理事 森田麻美子）

※月寒あんばん本舗株式会社ほんま様より茶菓子の提供あり。



ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (タチツ順)

株式会社土屋ホーム様

寺岡ファシリティーズ株式会社様

富永マサ子様

中道リース株式会社様

株式会社ニトリホールディングス様

匿名希望者様

北雄ラッキー株式会社様

北海道銀行様

北海道新聞社様

有限会社北海道新聞中田専売所様

北海道文化放送様

森田雄二様

遊佐新聞販売株式会社様

株式会社アイワード様

株式会社 HBA 様

匿名希望者様

札幌信用金庫様

札幌通運労働組合様

城宝和茂様

進藤芳彦様

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をいただいた際は、お名前をご紹介します。また、札幌市のさぼーとほっと基金を利用してボラナビに寄付をすると、個人なら所得税及び住民税の寄付金税額控除、法人なら全額損金算入が可能です。☎札幌市市民まちづくり局 TEL: 011-211-2964 メール shimin-support@city.sapporo.jp

■情報掲載料金 (各1号につき)

種類	サイズ (天地×左右)	料金
Sサイズ (企業・行政)	50 mm×76 mm	31,500円
Mサイズ (企業・行政)	50 mm×157 mm	63,000円
Mサイズ (NPO・NGO)	50 mm×157 mm	5,250円
Lサイズ (NPO・NGO)	100 mm×157 mm	10,500円
無料掲載 (NPO・NGO)	サイズの希望は受けられません。また、誌面の都合により掲載できなくなる場合があります。	無料
裏表紙	50 mm×157 mm	105,000円
バナー広告	60ピクセル×120ピクセル	52,500円 (1,750円/日)
「支援してくださった方々」欄	お名前のみ	10,500円(※)

※寄付金としての拠出なら消費税は不要です。

- 前払いをお願いいたします。
- 「製作済みの版下」またはテキストをご提出ください。写真やイラストも掲載できます。企業・行政の広告はデザイン性のあるものにしていただきたいと思いますので、版下の提出が難しい場合は、ボラナビ倶楽部が適切なデザインを別料金で制作いたします。(M=6,300円、S=4,200円、バナー広告=6,300円)。NPO・NGO 広告もデザイン性を持たせることは可能です。(L=8,400円)。
- ボラナビ倶楽部のホームページ (ボラナビ・サーチ) への情報掲載は無料です。

■定期購読のご案内

各号1部(1年間)……………3,150円 ボラナビ倶楽部までご連絡ください。

ボラナビ倶楽部への お振り込みは

■ゆうちょ銀行(郵便振替)
02700-1-5671

■北洋銀行北七条支店
(普)3662056

■北海道銀行札幌駅北口支店
(普)0816050

■北海道労働金庫庫庁支店
(普)3153060

●口座名: ボラナビ倶楽部

■クレジットカードによる支払も可能です。詳細はボラナビのホームページでご確認ください。

■ボラナビモバイル



QRコード対応携帯のみ

ボラナビ倶楽部の会員になりませんか?

社会を変えたい人

一緒にボラナビを育ててみたい人

市民活動やボランティアに興味がある人

ボラナビに情報・広告を載せたい人

- 年額 / 個人5千円、法人1万円。
- 特典 / 月刊ボラナビが毎月自宅に送られてくる。ボラナビカフェに無料で参加できる(月1回)。法人会員は、有料広告枠を1割引で利用できるなど。ぜひお申し込みください。

■お申込み・詳細 / ホームページで検索

※会員期間は、2011年4月~2012年3月です。

NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● volunavi@npohokkaido.jp ● TEL 011-242-2042

■ホームページアドレス
<http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>
■メールアドレス
volunavi@npohokkaido.jp

■発行 / NPO 法人 ボラナビ倶楽部
〒060-0061
札幌市中央区南一条西7丁目2-5 大通センタービル3階
TEL・FAX: 011-242-2042

■発行日 / 2011年11月25日
■発行部数 / 35,600部

■代表 / 森田麻美子
■印刷 / 株式会社ラポート
■イラスト / タケタマリ



この印刷物は環境にやさしい「植物油インキ」を使用しています。